



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月8日

上場会社名 株式会社 シダー
コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 座小田 孝安

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 下屋敷 寛

TEL 093-932-7005

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,440	3.7	301	33.0	256	36.4	75	39.8
2024年3月期第1四半期	4,280	6.8	227		188		124	

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 77百万円 (38.1%) 2024年3月期第1四半期 124百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	6.71	
2024年3月期第1四半期	11.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	20,897	1,125	5.3	99.40
2024年3月期	20,330	1,094	5.3	96.68

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 1,115百万円 2024年3月期 1,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		4.00	4.00
2025年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,731	1.5	358	16.0	245	27.4	50	77.5	4.54
通期	17,493	1.1	770	0.4	545	15.6	278	37.1	24.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	11,476,000 株	2024年3月期	11,476,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	254,037 株	2024年3月期	254,037 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	11,221,963 株	2024年3月期1Q	11,221,963 株

(注) 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式 (2025年3月期1Q 253,900株、2024年3月期 253,900株) が含まれております。また株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2025年3月期1Q 253,900株、2024年3月期1Q 253,900株)。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(会計方針の変更)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当四半期連結会計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇、世界情勢の緊迫化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

介護サービス業界におきましては、引き続き超高齢化社会への移行に伴い、介護サービスの利用者数は増加し、需要は更に高まっております。

その一方で、様々な業種にて人材不足が叫ばれている中、介護サービス業界におきましても、海外の人材も含め、人材確保に取り組むことは急務となっており、有資格者の確保はとりわけ困難な状況となっております。それらを改善するために、業界では、介護事業に従事することが社会において魅力があり、生きがいを持てる環境造りが求められております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、収益面では、既存施設において施設稼働率を上昇させるため、新規利用者の獲得とサービスの向上に努めました。費用面では、介護職員に係る人件費の増加により売上原価が増加し、また管理部門の強化等により販売費及び一般管理費も増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,440百万円(前年同四半期比3.7%増)となり、営業利益は301百万円(前年同四半期比33.0%増)、経常利益は256百万円(前年同四半期比36.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は75百万円(前年同四半期比39.8%減)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(デイサービス事業)

当セグメントにおきましては、既存デイサービス施設のサービスの質の向上により施設稼働率の向上に努めました。その結果、売上高は962百万円(前年同四半期比7.7%増)、セグメント利益は113百万円(同36.9%増)となりました。

(施設サービス事業)

当セグメントにおきましては、既存の有料老人ホームの入居者獲得に注力し入居率の向上に努めました。その結果、売上高は3,157百万円(同2.2%増)、セグメント利益は499百万円(同13.8%増)となりました。

(在宅サービス事業)

当セグメントにおきましては、利益率の改善のため人員配置や業務手順の見直し等、効率的な運営に取り組むことに注力してまいりましたが、売上高は295百万円(同7.6%増)、セグメント損失は7百万円(前年同四半期はセグメント損失7百万円)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて566百万円増加して20,897百万円となりました。これは主として、現金及び預金が688百万円、売掛金が110百万円増加し、建物及び構築物が58百万円、リース資産が54百万円減少したことによるものであります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて535百万円増加して19,771百万円となりました。これは主として、短期借入金が350百万円、流動負債のその他に含まれている未払費用404百万円、未払金が278百万円増加し、賞与引当金が177百万円、未払法人税等が68百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が200百万円減少したことによるものであります。また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて31百万円増加して1,125百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加29百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,637	2,326
売掛金	2,911	3,021
その他	174	172
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	4,718	5,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,445	6,387
土地	2,528	2,528
リース資産(純額)	3,445	3,391
その他(純額)	160	173
有形固定資産合計	12,580	12,480
無形固定資産	80	75
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,179	2,150
その他	775	677
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	2,951	2,823
固定資産合計	15,612	15,380
資産合計	20,330	20,897

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	263	294
短期借入金	3,410	3,760
1年内返済予定の長期借入金	823	818
未払法人税等	205	136
賞与引当金	252	74
その他	1,475	2,109
流動負債合計	6,430	7,192
固定負債		
長期借入金	5,891	5,695
リース債務	4,883	4,829
退職給付に係る負債	687	706
株式給付引当金	10	12
資産除去債務	328	329
その他	1,004	1,004
固定負債合計	12,806	12,578
負債合計	19,236	19,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	432	432
資本剰余金	307	307
利益剰余金	409	438
自己株式	△59	△59
株主資本合計	1,089	1,119
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△4	△3
その他の包括利益累計額合計	△4	△3
非支配株主持分	9	10
純資産合計	1,094	1,125
負債純資産合計	20,330	20,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,280	4,440
売上原価	3,693	3,763
売上総利益	587	676
販売費及び一般管理費	360	374
営業利益	227	301
営業外収益		
受取利息	2	1
受取賃貸料	3	7
助成金収入	34	23
その他	4	2
営業外収益合計	44	35
営業外費用		
支払利息	79	79
その他	3	1
営業外費用合計	83	80
経常利益	188	256
特別利益		
保険解約返戻金	—	112
特別利益合計	—	112
特別損失		
特別功労金	—	250
特別損失合計	—	250
税金等調整前四半期純利益	188	118
法人税、住民税及び事業税	107	111
法人税等調整額	△45	△68
法人税等合計	62	42
四半期純利益	125	75
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	124	75

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	125	75
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1	1
その他の包括利益合計	△1	1
四半期包括利益	124	77
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123	76
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	893	3,088	275	4,256	24	4,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	281	281
計	893	3,088	275	4,256	305	4,562
セグメント利益 又は損失(△)	83	438	△7	514	32	546

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等
あります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な
内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	514
「その他」の区分の利益	32
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△320
四半期連結損益計算書の営業利益	227

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	962	3,157	295	4,415	24	4,440
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	298	298
計	962	3,157	295	4,415	323	4,739
セグメント利益 又は損失(△)	113	499	△7	605	31	637

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等
あります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な
内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	605
「その他」の区分の利益	31
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△335
四半期連結損益計算書の営業利益	301

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半
期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	181百万円	175百万円

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり四半期純利益	11円14銭	6円71銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	124	75
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	124	75
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,221	11,221

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「従業員株式給付信託(J-E S O P)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(前第1四半期連結累計期間 253千株、当第1四半期連結累計期間 253千株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。